

6/23 大きく元気に育ててね

九州電力(株)松浦発電所、JPGS(株)松浦火力運営事業所

発電所近隣の保育施設 10 か所に約 530 人分の花苗が届けられました。

この取り組みは、6月の環境月間の一環として、子どもたちの心身の成長と健康、環境への意識を高めてもらおうと2社合同で行われています。

23日には、たのしかこども園に花苗が届けられ、つき組の子どもたちが代表して受け取りました。受け取った子どもたちは「きれい」「かわいい」など笑顔を見せていました。



まちの話題

知つとび

まつうらマルシェ

暮らしの掲示板

連載コーナー

戸籍だより

7/1 明るい社会を支える地域のチカラ

第76回社会を明るくする運動

社会を明るくする運動強調月間の取り組みが市内各地で行われました。

福島・鷹島地域においては、車両による広報や啓発物資の配布を行い、明るい社会づくりを呼び掛けました。

また、松浦地域では、内閣総理大臣メッセージ伝達式が市民ホールで行われ、平戸・松浦地区保護司会松浦分区など13団体、約50人が参加し、犯罪や非行のない明るい地域社会の実現に向け、心をひとつにしました。



7/5 思いを語り 想いをつなぐ

第3回青少年の主張

松浦市青少年健全育成連絡協議会(柴田則史会長)が主催する同大会が文化会館で開催され、市内小中学校から選ばれた代表11人が自身の主張を発表しました。

審査は中学生の部のみ行われ、最優秀賞として、末竹陽菜乃さん(志佐中3年)の「私の中の音楽」、優秀賞として、鴨川真由さん(調川中3年)の「ふるさとの未来を、この手で紡ぐ」が選ばれました。

末竹さんは、8月21日に開催される「少年の主張長崎県大会」に出場します。



7/12

地域でつなぐ 伝統の浮立

松山田浮立（市指定無形民俗文化財）



かね 鉦や笛、太鼓の音に合わせて舞う浮立が、彦山大権現の境内で、地域住民約 20 人により奉納され、その後道行きも行われました。

この浮立は江戸時代から受け継がれる伝統行事で、肥前西部の舞浮立の流れをくむものとされています。

近年は、人口減少や高齢化により踊りの披露が途絶えていましたが、昨年開催された「ながさきピース文化祭 2025」の「まつうら郷土芸能共演会」をきっかけに、踊りが復活しました。

知っとぴ

知っとく

トピックス
Topics注目
01松浦市での新しい
チャレンジを応援します！

問合せ

政策企画課 市民協働推進室

☎内線 316



「こんな松浦市にしたい」「松浦市にもこんなもの（こと）がほしい」という思いを形にしたい皆さんを応援する「松浦市地域活動チャレンジ補助金制度」が始まります。「こんなことでも申請できるかな？」など迷われる場合も、まずはお気軽にご相談ください。地域の未来を自分たちの手で実現しましょう。

対象事業	・地域の魅力発見、課題解決になるもの ・地域社会への貢献が期待できるもの ・独自の視点やアイデアを活かした新しい取り組み ※他の補助金などとの併用はできません	補助上限 20万円
事業実施 期 間	交付決定後～令和 9 年 2 月 28 日 ※ 10 月中旬交付決定予定	
対象者	・市内在住者 3 人を含む 5 人以上のグループ ・グループ結成後 3 年未満 ・代表は松浦市在住 18 歳以上 ・18 歳未満は保護者の同意を得ていること	

申請期限 **9月30日（水）**

※補助金の詳細は市ホームページをご覧ください。

